

2023（令和5）年度 事業報告書

2023（令和5）年度 事業活動総括	会長 渡辺陽一	2
I 法人の概況		4
II 公益目的事業執行状況		
公1 社会福祉の増進に寄与する事業		
成年後見・権利擁護事業（ぱあとなあ新潟）		13
虐待対応事業		17
評価事業（あいエイド新潟）		19
基礎研修		20
独自研修		
企画部 法人研修班		21
企画部 災害支援班		22
会員活動部 高齢者支援班		22
会員活動部 障害者支援班		23
会員活動部 生活・更生保護、児童家庭支援班（生活支援班）		23
会員活動部 人材育成・スーパービジョン支援班		24
国家試験受験支援（福祉社会を担う人材を養成する事業）		25
行政からの受託事業		26
新潟県高齢者権利擁護相談支援事業（虐待対応事業）		
新潟県地域包括支援センター初任者研修事業		
新潟県介護施設職員向けBPSD対応研修（高齢者虐待防止研修）業務		
相談事業		
福島県復興支援員設置業務		27
福島県県外避難者への相談・交流・説明会事業（福島県生活再建支援拠点コロンシヨ新潟）		
福島県避難者住宅確保・移転サポート業務		
公2 福祉的な支援を必要とする矯正施設の退所予定者の社会復帰の支援を行う事業		
新潟県地域生活定着支援事業（新潟県地域生活定着支援センター）		28
III その他事業執行状況		
他1 調査研究事業		29
他2 日本社会福祉士会支援		29
資料 会議実施状況一覧（各部門の運営委員会等内部会議の実施状況）		30

2023(令和5)年度 事業活動総括

公益社団法人新潟県社会福祉士会
会長 渡辺 陽一

新型コロナウイルス感染症の法的位置づけが5類に引き下げられ、集合型の研修も再開される中、当会ではオンラインの積極的活用が定着しており、感染予防という側面だけでなく、会員のアクセシビリティ向上の面からも引き続きオンラインを活用した研修・会議を数多く行いました。遠隔地からの参加や移動時間短縮、及び経費の縮減に好ましい効果が見られました。一方で、内容や目的をふまえて集合型を選択した研修会に対しても多くの参加があり、2023年度の当会の活動に参加くださった会員や福祉関係者の皆様にこの場を借りて感謝を申し上げます。

2023年度のソーシャルワーカーデーの一環として作成したソーシャルワーカー啓発冊子「まじびと」は、ビジュアルと「楽しく読める」ことを重視して作成し、会員内外から反響がありました。会員を通じて公的機関や病院、図書館等に設置していただくほか、新潟県内の高校に送付したところ部数の追加を依頼してくださった学校がありました。また、日本社会福祉士会や日本医療ソーシャルワーカー協会の会長会議等でも注目いただきました。

権利擁護センターぱあととなあ新潟、外部評価機関あいエイド新潟、虐待対応事業、及び新潟県地域生活定着支援事業、福島県避難者支援事業などは、各事業を管轄する県行政各担当課やその他行政機関等と連携しながら、概ね計画通りに事業を実施することができました。

2023年度に新たに始まった活動としては虐待対応事業の「虐待対応ゼミ」が挙げられます。県内の地域包括支援センターの社会福祉士約10名が2ヶ月に1回、互いの事例を持ち寄り、虐待対応の帳票や計画を一緒に検討しました。市町村の枠を超えた意見交換がされ、参加者から大変好評をいただきました。本ゼミは2024年度も開講する予定です。

2023年度事業計画で掲げた3つの重点事項のうち、『社会福祉士には何ができるか、研修事業等を通じて会員みんなで考える』に対し、各部門はそれぞれ創意工夫を行いながら研修運営を行いました。

会員活動部では、県内4会場をオンラインでつないで学び合う「ソーシャルワーク実践報告会」(高齢者支援班)、改正障害者差別解消法と合理的配慮について学ぶ研修会(障害者支援班)、子ども家庭福祉や伴走型支援を学ぶ研修会(生活支援班)など、多様な研修会が企画・運営された。それぞれの研修会には領域や分野を超えて多くの方からご参加いただきました。また高齢者支援班と障害者支援班が共同で実施した「繋がりカフェ」は、研修以外の形で、社会福祉士が領域を超えてつながりお互いが刺激し合える場となりました。

生涯研修センターが運営する基礎研修では、新潟県の地理的状況や会員の利便性を鑑み、引き続きオンラインを使用するとともに、2023年度から講義部分に日本社会福祉士会のeラーニング講座の活用を

開始しました。また、オンラインでの演習をより適切に行えるよう、基礎研修修了者から研修ファシリテーターとして協力してもらう体制としました。

『会員の活動参加率の向上』では、前年度に引き続き研修等への会員の参加費を低額・無料化したことにより、各研修への会員参加者数が増加しました。前述の「繋がりカフェ」においては運営委員が若い会員に直接電話して参加を呼びかけ、一定の効果がありました。

企画部・法人研修班が毎年実施している「相談援助スキルアップセミナー」では、朱鷺メッセ・展望室を配信会場にラジオ風の YouTube ライブ配信を行い、会場選択や参加方法などに、これまでの会にはなかった新しい試みとなりました。

また、Instagram の開始（2023 年 7 月～）、「事務局だより」のデザインの刷新、「事業実施状況報告書（理事会資料）」の刷新と公開など、ビジュアル面での訴求効果も意識した広報に取り組みました。

『法人としての事業運営のあり方・方向性の検討』については、2023 年度内は十分に検討を行うには至りませんでした。あらためて、2024 年度の重点事項として『継続的な運営を可能にする組織体制の再検討』を掲げ、会の活性化とそれを推進するため組織体制の検討に向けて、プロジェクトチームを編成する予定です。

I 法人の概況

設立年月日

公益社団法人 平成25（2013）年4月1日（公益社団移行日）

社団法人 平成18（2006）年7月8日（法人設立登記日）

任意団体 平成4（1992）年1月18日発足

定款に定める目的

当法人は、社会福祉の援助を必要とする新潟県民の生活支援と権利の擁護および社会福祉に関する知識・技術の県民への普及・啓発ならびに社会福祉事業に携わる専門職員に対する技能の研鑽に関する事業を行い、地域福祉サービスの推進と発展を図り、もって新潟県内における社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

定款に定める事業内容

- （1）社会福祉の援助を必要とする新潟県民の生活支援と権利の擁護
- （2）新潟県民への社会福祉に関する知識および技術の普及・啓発
- （3）社会福祉および社会福祉士に関する調査研究
- （4）社会福祉士の職務に関する知識および技術の向上に関する研修
- （5）社会福祉士等の資格取得の支援
- （6）福祉サービスの質の向上のための業務評価および調査
- （7）社会福祉団体その他の関係団体との連携
- （8）その他当法人の目的を達成するために必要な事業

所管官庁

新潟県福祉保健部福祉保健総務課企画調整室

主たる事務所

〒950-0994

新潟県新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニゾンプラザ3階

TEL 025-281-5502 / FAX 025-281-5504

ホームページ <https://csw-niigata.com/>

メールアドレス njacsw@poplar.ocn.ne.jp（メイン）

役員等に関する事項

(令和6年3月末日現在 外部理事2名・会員理事14名、50音順)

	理事氏名	現職等	区分
1	秋山 武司	新潟県社会福祉士会理事 (広報部担当)	会員理事
2	磯部 亘	新潟県弁護士会 弁護士	外部理事
3	稲田 泰紀	新潟県社会福祉士会理事 (生涯研修センター担当)	会員理事
4	遠藤 真一	新潟県社会福祉士会副会長 (高齢者支援班担当)	会員理事
5	國兼 明嗣	新潟県社会福祉士会理事 (生活支援班担当)	会員理事
6	小池 由佳	新潟県社会福祉士会理事 (生活支援班担当)	会員理事
7	高橋 是司	新潟県社会福祉士会理事 (あいエイド新潟担当)	会員理事
8	中村 健	新潟大学歯学部口腔生命福祉学科 准教授	外部理事
9	廣川 真之輔	新潟県社会福祉士会理事 (人材育成・SV支援班担当)	会員理事
10	古澤 圭	新潟県社会福祉士会理事 (虐待対応委員会担当)	会員理事
11	本多 崇人	新潟県社会福祉士会理事 (地域生活定着支援事業担当)	会員理事
12	本多 博樹	新潟県社会福祉士会理事 (災害支援班担当)	会員理事
13	本間 奈美	新潟県社会福祉士会理事 (障害者支援班)	会員理事
14	丸山 径世	新潟県社会福祉士会副会長 (法人研修班担当)	会員理事
15	渡辺 信也	新潟県社会福祉士会理事 (ばあとなあ新潟担当)	会員理事
16	渡辺 陽一	新潟県社会福祉士会会長	会員理事
	監事氏名	現職等	区分
1	捧 みちる	捧会計事務所 税理士	外部監事
2	梨本 光枝	新潟県社会福祉士会監事	会員監事

職員に関する事項 (令和6年3月末日)

(1) 事務局

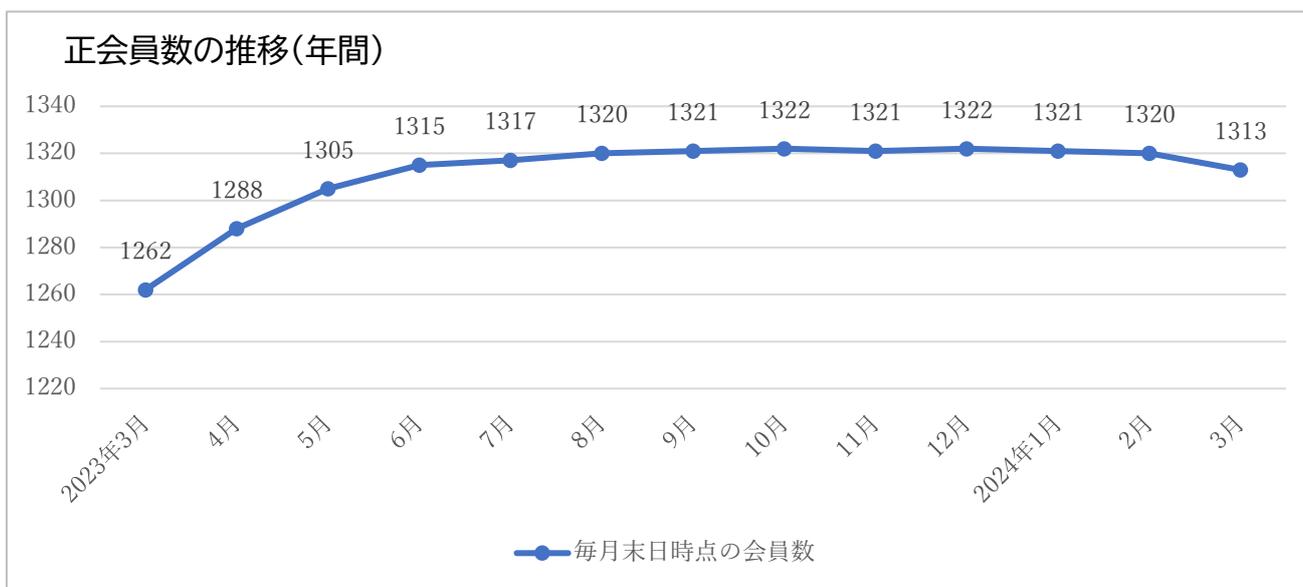
事務局長 1名、事務局次長 1名

事務局員 常勤1名、パート3名 (うち1名は福島県生活再建支援拠点コロンシヨ新潟専従)

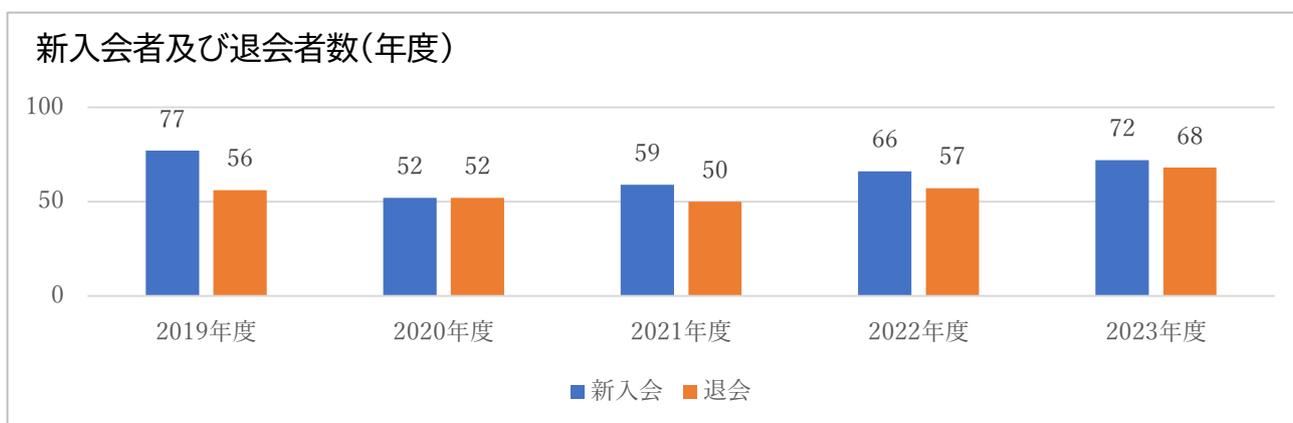
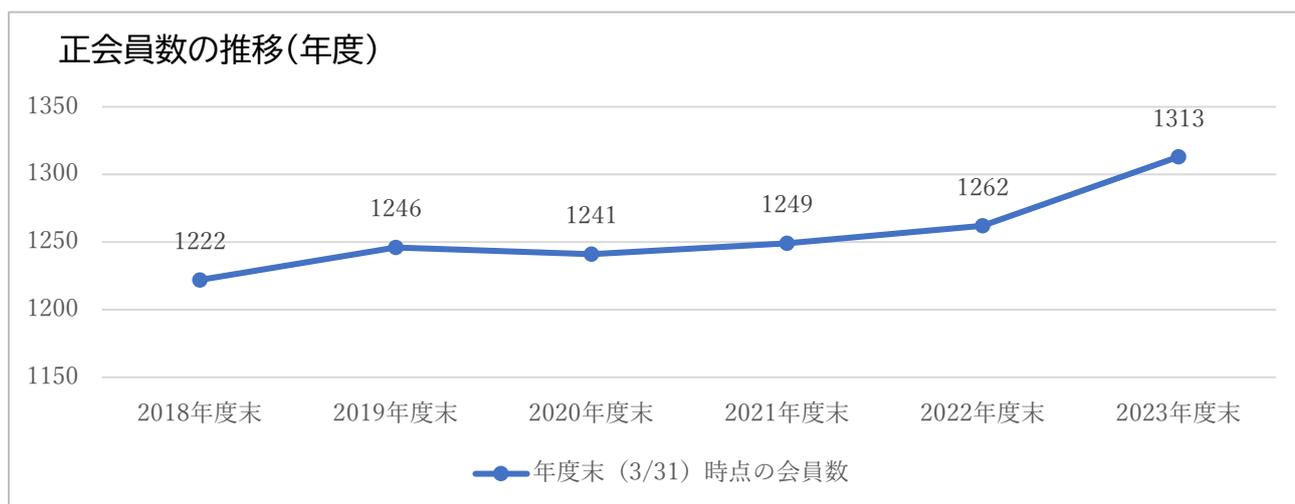
(2) 新潟県地域生活定着支援センター

センター長 1名、副センター長 1名、相談員 3名

入会状況

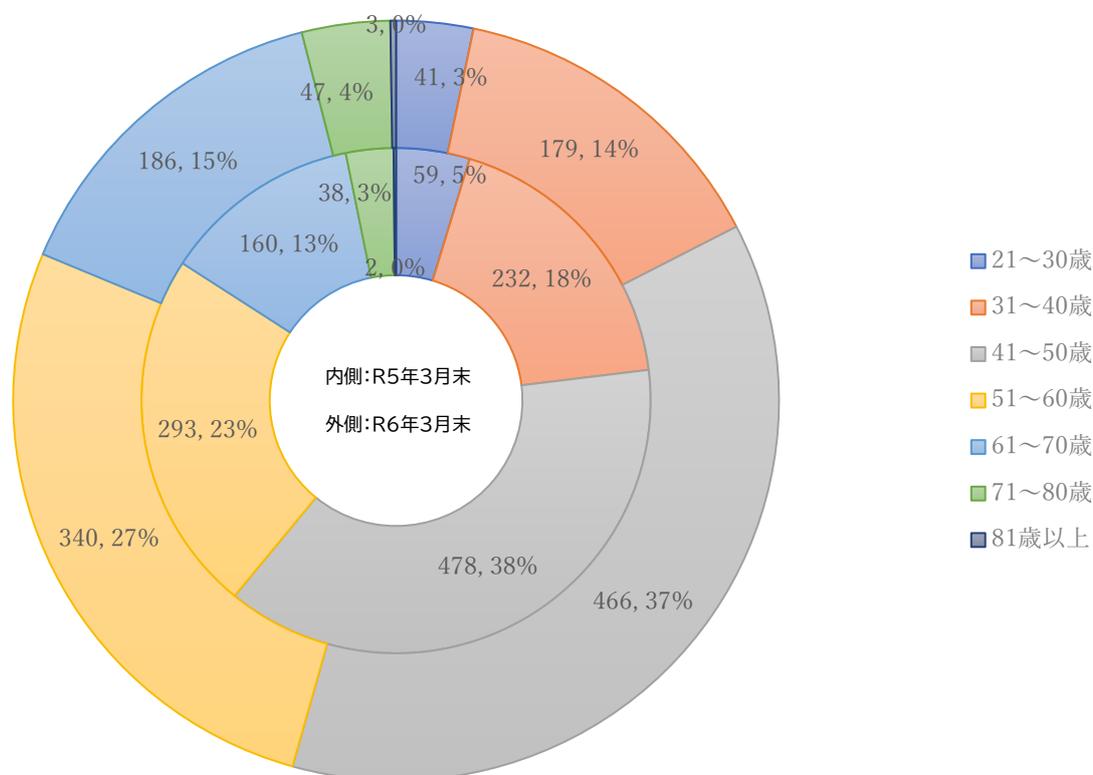


(数値は「日本社会福祉士会会員管理システム」で抽出)



(各グラフの数値は「日本社会福祉士会会員管理システム」で抽出)

年齢層別の会員数



入会促進活動

新たに「正会員」として入会した人数 (2023年4月～2024年1月の新入会員数累計)

72名

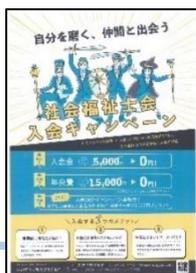
※今年新入会した上記人数のうち

若者(30歳未満)入会キャンペーンの利用

(2024.2月末日時点) 8名

2022年度から日本社会福祉士会と全国の都道府県社会福祉士会で展開。

30歳に満たない方が入会した場合、入会初年度の年会費と入会金が無料になる。



紹介キャンペーンの利用

(2024.1月末日時点) 25名

現会員の紹介により新規にご入会いただいた方(再入会の方は除く)と、紹介した現会員の方へ、当会の研修受講費に充当できる研修クーポン(5,000円相当)をプレゼント。

年会費の家族割 (2023 年度)

24 組 (割引対象会員数 24 名)

同一世帯に正会員が 2 人以上いる場合、2 人目以降の年会費を割引する。新潟県社会福祉士会からの送付物が 1 世帯 1 通になる。

みらい会員(学生対象) (2024.1 月末日時点)

38 名

登録いただいた学生に、正会員・準会員と同様に当会の会報誌を送付したりホームページの新着情報をメールでお知らせし、新潟県社会福祉士会の活動に触れていただくもの。



今年度みらい会員 学校別内訳

国際こども・福祉カレッジ	11名
新潟県立大学	12名
新潟医療福祉大学	11名
新潟大学	2名
長岡こども福祉カレッジ	2名

自主活動支援制度

会員が、他の会員や社会福祉士、福祉関係者等とのネットワーク構築や研鑽を行う自主的な活動を支援する制度。広報への協力や経費補助、会場提供、アンケート調査等へ協力などを行う。

2023 年度利用登録団体：4 団体

団体名	代表者名	会員番号	助成金申請	可否審査結果
小さなソーシャルワーク学習会	伊藤 裕輔	49727	あり	可 (助成決定)
Inter-Change	石坂 光央	61922	あり	可 (助成決定)
あがのソーシャルサポート研究会	中村 真治	21792	あり	可 (助成決定)
みなみうおぬま社会福祉士の会	久地浦みゆき	27276	あり	可 (助成決定)

総会

名称	実施日	会場・出席	主な議案
新潟県社会福祉士会 会員定時総会	6/17	研究・研修センター長岡 本人出席 27名 委任状提出 10名 書面表決 815名	1. 2022 年度計算書類等の承認について 2. 理事の任期満了に伴う選任について 3. 監事の任期満了に伴う選任について

理事会

名称	実施日	会場・出席	主な議案
第1回理事会	5/22	新潟ユニゾンプラザ 理事 12 名、監事 2 名	1. 新規会員の承認について 2. 外部理事候補者及び監事候補者について 3. 2022 年度の事業報告の承認について 4. 2022 年度の計算書類等の承認について 5. 定時総会の招集について 6. 各部門運営委員の任期満了に伴う選任について 報告事項：2023 年度事業実施状況
第2回理事会	6/17	研究・研修センター長岡 理事 14 名、監事 2 名	1. 代表理事等の選定について
第3回理事会	8/25	新潟ユニゾンプラザ 理事 11 名、監事 2 名	1. 新規会員の承認について 2. 新潟県社会福祉士会法人格取得 20 周年記念事業（仮）について 3. 令和 6 年度福祉団体の共同による要望活動について 報告事項：2023 年度事業実施状況
第4回理事会	11/24	新潟ユニゾンプラザ 理事 9 名、監事 2 名	1. 新規会員の承認について 2. 委員会委員の承認について 報告事項：2023 年度事業実施状況 令和 6 年度福祉団体の共同による要望
第5回理事会	2/22	新潟ユニゾンプラザ 理事 11 名、監事 1 名	1. 新規会員の承認について 2. 2024 年度事業計画（案）について 3. 2024 年度収支予算（案）について 4. 委員会委員の承認について 報告事項：2023 年度事業実施状況 令和 6 年能登半島地震への対応について

外部機関からの依頼に基づく講師、委員の推薦、派遣

内容	役職	会員名	依頼元
令和 5 年度新潟県介護支援専門員研修	講師	廣川 真之輔 宮下 美知子	(一社) 新潟県介護支援専門員協会
新潟市成年後見支援センター運営委員会	委員	梨本 光枝	(福) 新潟市社会福祉協議会
新潟市社会福祉協議会法人後見事業法人後見 運営審査会	審査委員	梨本 光枝	(福) 新潟市社会福祉協議会

妙高市権利擁護支援ネットワーク委員会	委員	岩野 伸治	妙高市
上越市障害支援区分等審査会	委員	秋山 武司 稲田 強 田鹿 雪乃	上越市
新潟県日常生活自立支援事業契約締結審査会	委員	松山 茂樹	(福)新潟県社会福祉協議会
佐渡市指定管理者選定委員会	委員	久文 麻菜美	佐渡市高齢福祉課
法人後見事業運営委員会	委員	枝村 和枝	(福)魚沼市社会福祉協議会
新潟県老人福祉施設協議会	理事	國兼 明嗣	(一社)新潟県老人福祉施設協議会
新潟市精神医療審査会	委員	久根内 恵子	新潟市
法人内ソーシャル・カー学習会(倫理綱領について)	講師	稲田 泰紀	医療法人新成医会
新潟市日常生活自立支援事業契約締結審査会	委員	切替 敦子	(福)新潟市社会福祉協議会
福祉後見・権利擁護センター運営委員会	委員	山田 一郎	(福)燕市社会福祉協議会
社会福祉研修事業運営委員会	委員	丸山 径世	(福)新潟県社会福祉協議会
三条市包括ケア推進会議認知症総合支援・権利擁護検討部会	委員	田崎 基	三条市
公益財団法人真柄福祉財団	理事	畠山 江利	(公財)真柄福祉財団
村上市成年後見制度利用促進協議会	委員	鈴木 優子	村上市
上越市いじめ問題再調査委員会	委員	佐藤 洋	上越市
コロニーにいがた白岩の里高齢期更生部内研修会「成年後見制度について」	講師	阿部 宏子	コロニーにいがた白岩の里
高齢者虐待防止研修会	講師	荒井 琴美	新潟県糸魚川地域振興局健康福祉部
令和5年度燕市権利擁護支援者養成講座	講師	山田 一郎 ファッション 渡辺 信也 竹前 亮太郎 土田 純一	燕市、燕市社会福祉協議会、新潟県社会福祉協議会
令和5年度新潟県福祉サービス第三者評価受審事業者説明会	講師	猪俣 陽子	新潟県
令和5年度新潟市市民後見人養成研修	講師	土田 純一 長谷川 悦子 竹田 一光 ファッション 周佐 百合子 神田 義範 海老 郁夫	(福)新潟市社会福祉協議会
新潟市地域福祉計画策定・推進委員会	委員	稲田 泰紀	新潟市
長岡市社会福祉協議会法人後見事業運営委員会	委員	小林 克太郎	(福)長岡市社会福祉協議会
令和5年度中核機関ネットワーク会議	講師	渡辺 信也	(福)新潟県社会福祉協議会
上越市成年後見制度利用促進連絡連携会議		桑原 正史	上越市
令和5年度新潟県認知症対応型サービス事業	講師	田崎 基	(福)長岡三古老人福祉会

管理者研修				
高齢者虐待防止研修	講師	峯嶋 直美	田上町	
令和5年度成年後見制度推進ネットワーク会議		竹田 一光	新潟市、(福) 新潟市社会福祉協議会	
令和5年度地域における権利擁護体制の推進検討委員会	委員	渡辺 信也	(福) 新潟県社会福祉協議会	
新潟県障害者差別解消のための条例制定検討委員会	委員	古澤 圭	新潟県福祉保健部	
令和6年度新潟県介護支援専門員 法定研修	講師	廣川 真之輔 宮下 美知子	(一社) 新潟県介護支援専門員協会	
2023年度リーガルソーシャルワーク研修	ファシリ	本多 崇人	(公社) 日本社会福祉士会	
見附市重大事態対策委員会	委員	林 直	見附市教育委員会	
新潟県いじめ等に関する調査委員会	委員	五十嵐 礼	新潟県	
新潟県福祉サービス運営適正化委員会	委員	地引 文貴	(福) 新潟県社会福祉協議会	
福祉関係者向け後見制度研修会	講師	黒坂 昭仁	長岡市成年後見センター	
権利擁護支援者養成講座基礎編Ⅱ(市民後見人養成)「意思決定支援」	講師	渡辺 信也 片岡 敏明	長岡市成年後見センター	
	ファシリ	土田 純一 多田 克美 平澤 武		
三条市社会福祉協議会法人後見運営委員会 (R6年4月～)	委員	田崎 基	(福) 三条市社会福祉協議会	
刈羽村社会福祉協議会法人後見運営委員会 (R6年4月～)	委員	渡辺 信也	(福) 刈羽村社会福祉協議会	
村上市社会福祉協議会法人後見運営委員会 (R6年4月～)	委員	竹前 亮太郎	(福) 村上市社会福祉協議会	
新潟県福祉サービス第三者評価推進委員会 (R6年4月～)	委員	松山 茂樹	新潟県福祉保健部国保・福祉指導課	
妙高市社会福祉協議会法人後見事業運営委員会 (R6年4月～)	委員	桑原 正史	(福) 妙高市社会福祉協議会	

法人格取得 20 周年記念事業プロジェクト

- 当会が「新潟県社会福祉士会」という任意団体で発足したのが1992(平成4)年。2022年が任意団体発足から30周年の節目だったが、コロナ禍でもあり記念事業を見合わせた。
- そこで、任意団体から「社団法人」となり法人格を取得した2006(平成18)年から20周年の節目となる2026(令和8)年を「法人格取得20周年記念イヤー」とし、今年8月より検討を開始した。

経過

時期	内容
7/28	内部役員会にて記念事業について協議。40歳代の若手理事を中心とした検討会（PT）立ち上げ。
8/22	第1回プロジェクトチーム会議。本多崇人理事を実行委員長に選任。
8/25	理事会にて記念事業の実施を承認。
9/26	第2回プロジェクトチーム会議
10/24	第3回プロジェクトチーム会議
11/28	第4回プロジェクトチーム会議
12/26	第5回プロジェクトチーム会議。参加理事の推薦による会員複数名が新たな実行委員メンバーとして加入

広報活動

● 事務局だよりの発行

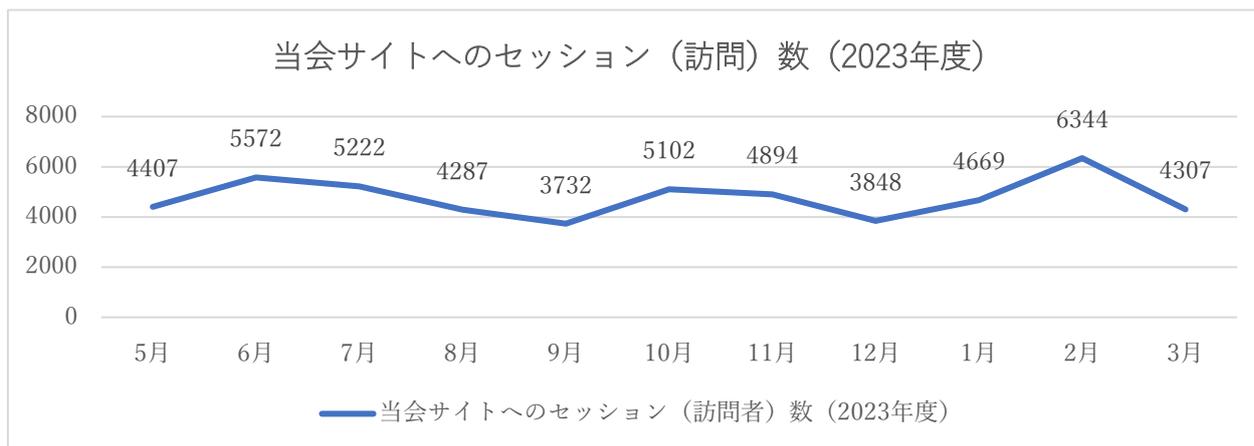
- ・5月、7月、9月、11月、1月、3月に発行

● SNS(Facebook、Instagram)

- ・2023年7月19日より公式 Instagram 開始。フォロワー数 197 名（2024.3 月末時点）
- ・Facebook は 2019 年 3 月より開始。友達 131 名（会員のみ）、ページのフォロワー 491 名（2024.3 月末時点）

● ホームページの活用

- ・ホームページ更新情報として概ね 1～2 週間に 1 回、会員への一斉メール配信
一斉メール配信には「める配くん」(<https://www.meruhaikun.com/>) を利用
2024.3 月末時点の登録アドレス数 約 900 件
- ・ホームページは Google Analytics レポートで毎月のアクセス状況を確認。

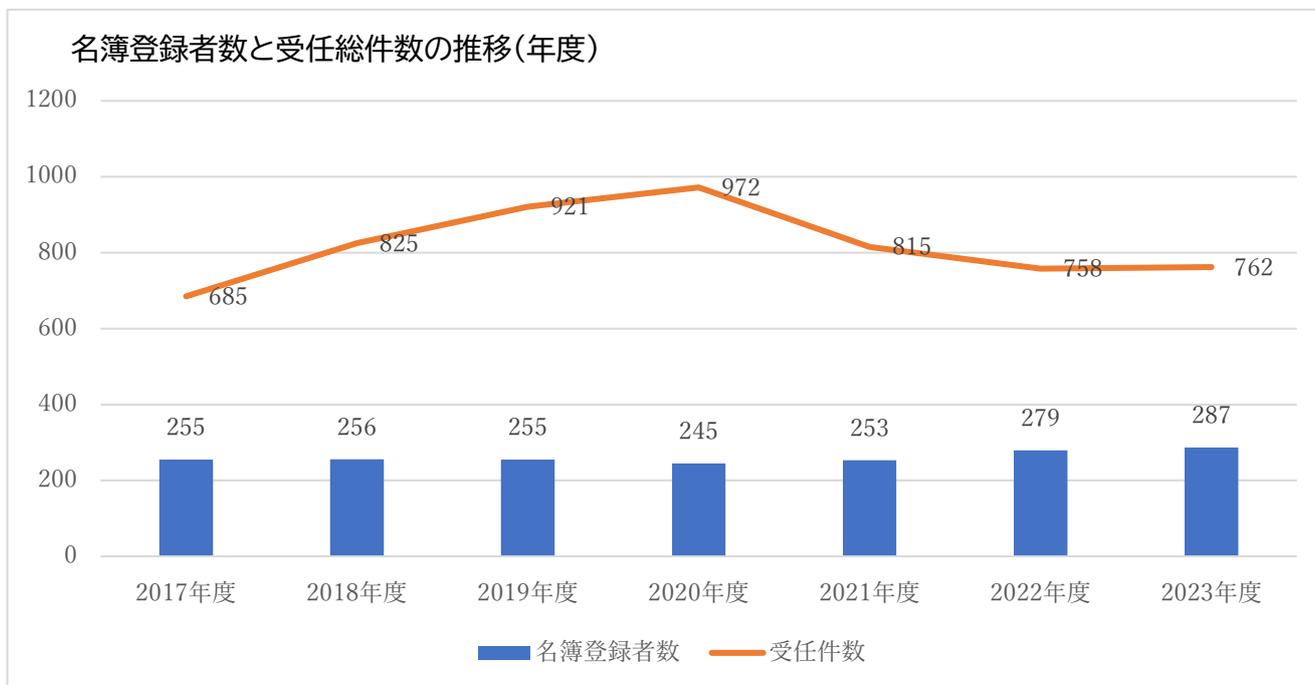


II 公益目的事業執行状況

公1 社会福祉の増進に寄与する事業

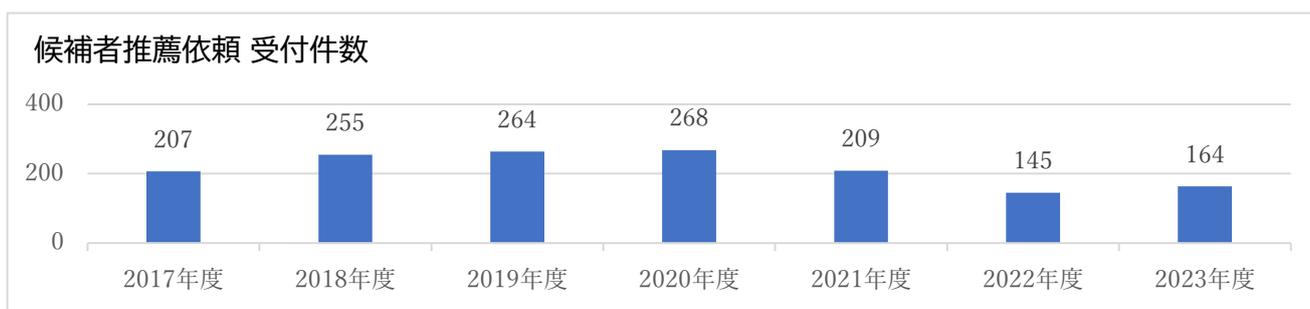
成年後見・権利擁護事業（担当:ぱあとなあ新潟）

● 名簿登録者の状況



※名簿登録者数及び受任件数は当該年度の2月度定期報告に基づく数値。

● 受任コーディネータ状況



人材育成

● 新たな成年後見人候補者の養成

内容	実施日	会場、参加者など
成年後見人材育成研修（日本社会福祉士会委託研修）	7/1、8/6、9/2、 10/1	オンライン及び集合型 47名受講し、46名修了
ぱあとなあ新潟名簿登録研修	11/11～11/12	集合型（ユニゾンプラザ） 人材育成研修修了者を対象 42名受講、修了試験合格37名

会員支援

● ゼロイチ・アクション 初めてのケースを受任する方を対象としたトレーナー制度

2023年度開始 **20** 件（2024.3月末日時点）

● ぱあとなあ会員向け研修の実施

内容	実施日	会場、参加者など
ぱあとなあ新潟全体会	7/8	ハイブリッド型で実施／約90名
地区研修（新潟地区）	① 7/17 ② 9/16 ③ 12/15 ④ 3/16	① ハイブリッド型（ランチ会兼）／15名 ② ハイブリッド型／27名 ③ オンライン／16名 ④ ハイブリッド型／30名
地区研修（下越地区）	① 5/20 ② 8/19 ③ 12/16 ④ 2/17	① 新発田市ボランティアセンター／10名 ② 新発田市ボランティアセンター／11名 ③ 新発田市ボランティアセンター／13名 ④ 新発田市ボランティアセンター／16名
地区研修（中越地区）	① 6/18 ② 12/9 ③ 3/16	① オンライン／24名 ② オンライン／29名 ③ オンライン／36名
地区研修（魚沼地区）	① 9/30 ② 3/23	① 魚沼市ボランティアセンター／8名 ② 南魚沼市立図書館／10名
地区研修（上越地区）	① 7/29 ② 11/25 ③ 3/9	① だいにちスローライフビレッジ／11名 ② だいにちスローライフビレッジ／16名 ③ だいにちスローライフビレッジ／29名
地区研修（佐渡地区）	① 8/4 ② 10/20 ③ 2/22	① ほっとハウス青木／9名 ② 新穂地区公民館／12名 ③ 畑野母子健康センター／8名

成年後見制度利用促進

● 成年後見関連専門職合同研修

内容	実施日	会場、参加者など
持続可能な権利擁護体制の構築を目指して～第二期成年後見利用促進基本計画をどう実行するか～ 講師：川端伸子氏	7/8	ばあとなあ新潟会員 他、弁護士、司法書士、市町村職員等

● 福祉関係者のための権利擁護・成年後見講座

コース	内容	実施日	会場、参加者など
基礎編	成年後見制度利用促進基本計画について、 各種権利擁護制度の理解 等	8/21	福祉施設・事業所、相談支援機関の職員、 行政職員等 78名受講
実践編	成年後見制度の実情・概況、申立実務、権利 擁護支援に関する演習 等	9/25	福祉施設・事業所、相談支援機関の職員、 行政職員等 48名受講

● 関係機関との会議

内容	実施日	会場、参加者など
成年後見制度利用促進に係る意見交換会(新潟県主催)	7/18、2/16	新潟県、県社協、家裁、専門職団体(社社会、弁護士会、リーガルサポート)
家庭裁判所と三士会との連絡会	6/1、9/6、11/16、	家庭裁判所、弁護士会、リーガルサポート、ばあとなあ新潟
後見人等に関する苦情等に対応する関係機関間連携フォーラム(案) 試行事業(※厚生労働省によるモデル事業。新潟市を含む全国5府県で今年度実施)	・国の説明会 4/19 ・新潟関係者打ち合わせ 5/2 ・国の中間懇談会 8/31	新潟市、新潟市成年後見センター、新潟家庭裁判所、弁護士会、リーガルサポート、ばあとなあ厚生労働省成年後見利用促進室、他都道府県関係者
家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会(新潟県家庭裁判所主催)	2/20	家裁、新潟県、県社協、市町村、市町村社協、専門職団体(社社会、弁護士会、リーガルサポート)

● その他

内容	実施日	会場、参加者など
厚生労働省 令和5年度利用促進体制整備研修/基礎研修・応用研修	8/17～1/23	片岡敏明委員、土田純一委員が受講
日本社会福祉士会 都道府県士会体制整備支援連続勉強会(第1回)	6/28	渡辺信也理事、片岡敏明委員、竹前亮太郎委員、土田純一委員、平澤武委員
日本社会福祉士会 都道府県士会体制整備支援連続勉強会(第2回)	9/26	渡辺信也理事、山田一郎委員、片岡敏明委員、川原晴夫委員、佐藤昭雄委員、竹前亮太郎委員、土田純一委員、平澤武委員
成年後見制度体制整備支援等アドバイザー派遣	11/10	山田一郎委員、小野正人会員(弥彦村「ブ

業務監査(活動報告)に関して

- 定期活動報告は8月・2月
- 2023年度より日本社会福祉士会の「ばあとなあ活動報告システム」による報告を開始
活動報告システム説明会を新潟及び県央で開催：7/11、7/19、7/26、7/30

【2023年8月度定期報告】

報告対象者(名簿登録者) 273名



【2024年2月度定期報告】

報告対象者(名簿登録者) 287名



虐待対応事業（担当:虐待対応委員会）

高齢者虐待対応専門職チーム

- 新潟県弁護士会と協働で設置。
- 新潟県から受託した「高齢者権利擁護相談支援事業」の中で、市町村及び地域包括支援センターからの相談に対し、ケース会議等に専門職チームを助言者として派遣。

内容	相談元	実施日等
個別ケースに対する専門職チームの派遣	1. 燕市地域包括支援センターさわたり 2. 新発田東地域包括支援センター 3. 十日町市地域ケア推進課 4. 南魚沼市地域包括支援センター 5. 小千谷市地域包括支援センター	5/22（弁護士派遣） 6/20（弁護士・社福士派遣） 10/3（弁護士・社福士派遣） 11/7（弁護士・社福士派遣） 12/20（弁護士・社福士派遣）
市町村、包括の事例検討会実施支援	下記「虐待対応ゼミ」として実施	9/14、11/16、1/18、3/21
市町村、包括が開催する高齢者の権利擁護に関する研修企画へのアドバイザー派遣	1. 新潟市包括かめだ 2. 新潟市包括曾野木両川 3. 田上町役場	宮下美知子 佐藤正枝 峯嶋直美
電話相談	計2件（地域包括支援センターからの相談）	

養護者による高齢者虐待対応初任者研修

- 対象 地域包括支援センター及び市町村の高齢者虐待対応担当者
- 実施日 7/21（金）、7/28（金）の全2日間／オンライン（Zoom ミーティング）
- 参加者 61名

虐待対応ゼミ 一緒に考えよう、虐待対応計画

- 対象 地域包括支援センターにおける高齢者虐待対応担当者ほか
- 実施日 9/14（木）、11/16（木）、1/18（木）、3/21（木）18時～20時
- オンライン（Zoom ミーティング）
- 参加者 申込者9名（+運営委員4名）※各回、欠席などで人数の変動あり



障がい者権利擁護チーム

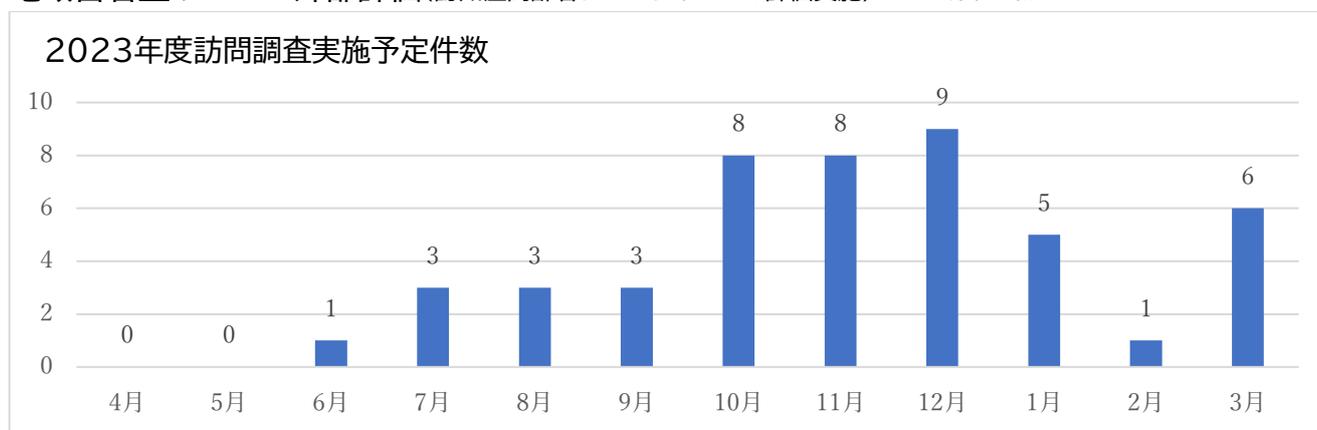
- 新潟県弁護士会、新潟県精神保健福祉士協会と協働で設置。
- 市町村、基幹相談支援センター等からの障害者の虐待や差別に関する相談に対し、ケース会議等に専門職を助言者（新潟県障害者虐待防止支援専門委員）として派遣。
- 8/20 障がい者権利擁護チームが対応したケースの振り返り勉強会を実施（新潟県弁護士会館）
- 3/26 新潟県障害福祉課と協議（新潟県障害者虐待防止支援専門委員事業について／オンライン）

内容	相談元	実施日等
個別ケースに対する専門職	新潟市障がい者基幹相談支援センター西	5/8 弁護士を派遣
チームの派遣	新潟市障がい者基幹相談支援センター西	5/22 弁護士を派遣

	新潟市障がい者基幹相談支援センター西	8/9	弁護士・精神保健福祉士・社会福祉士を派遣
	阿賀野市	10/4	弁護士・社会福祉士を派遣
	十日町市	3/19	弁護士・社会福祉士を派遣
研修講師派遣	阿賀野市（障がい者虐待防止研修会）	12/22	竹田一光委員
	新潟県（令和5年度新潟県障害者虐待防止・権利擁護研修）	1/30	竹田一光委員、黒岩海映弁護士

評価事業（担当:あいエイド新潟）

地域密着型サービス外部評価(認知症高齢者グループホームの評価実施) 2024.3 月末日時点



福祉サービス第三者評価

施設・事業所名	種別	評価結果確定日
(福) 中越福祉会 新潟県あけぼの園	障害者支援施設	2024年2月20日
(福) 上越福祉会 かなやの里	共同生活援助	2024年3月1日
(福) 上越福祉会 かなやの里	行動援護	2024年3月15日
(公財) 鉄道弘済会 さくらこども園	こども園(保育所型)	2024年3月28日
新潟県新潟学園	児童自立支援施設	2024年3月29日

調査者向け研修

内容	実施日等	
OJTによる新任調査者の育成	随時	評価が初めての調査者を対象に、 評価チームへの同行見学

出前講座

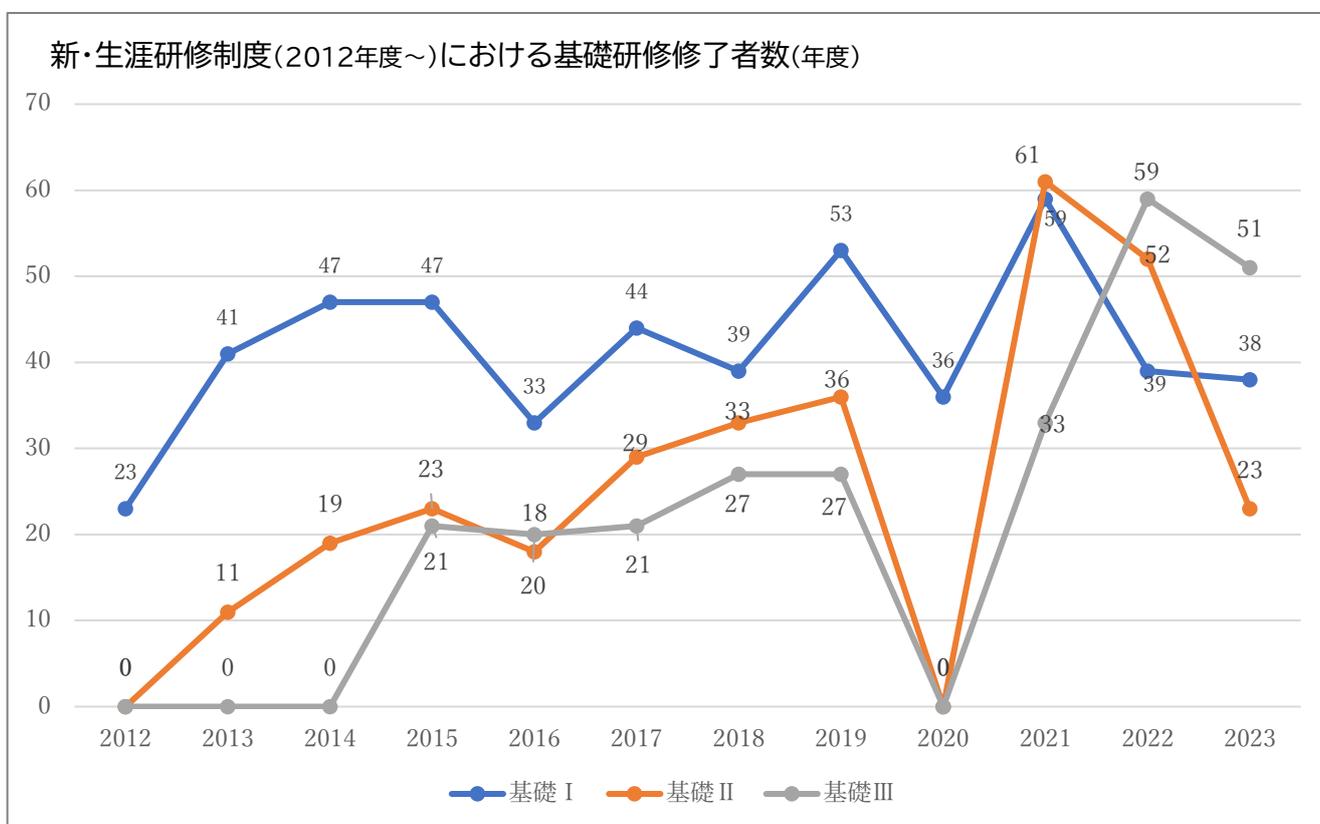
内容	実施日	
みのわの里工房こしじ	9/2	担当: 田崎基(調査者)
みのわの里工房みつけ	9/27	担当: 田崎基(調査者)

基礎研修（担当:生涯研修センター）

- 基礎研修Ⅰ、Ⅱ、Ⅲともに講義部分はe-ラーニング、演習部分はオンライン（Zoom ミーティング）で実施。

内容	集合研修実施日	受講決定／修了者	他県からの振替（累計）
基礎研修Ⅰ	7/15～2/17（全2回）	49名／38名	
基礎研修Ⅱ	5/27～1/14（全7回）	26名／23名	4名
基礎研修Ⅲ	6/18～2/3（全8回）	51名（内、再履修1名）／50名	8名

※他県からの振替は、部分的な課目ごとの受講



※2012年度は基礎Ⅰのみ実施。2013年度～2024年度は基礎Ⅰと基礎Ⅱのみ実施。

※2020年度は新型コロナウイルス感染症流行により基礎Ⅱ、Ⅲを中止し、基礎Ⅰのみ実施。

※2017年度から成年後見人材育成研修の受講要件が基礎課程（基礎Ⅲまで）修了とされた。

※2021年度決算により特定費用準備資金として研修費用の積立を実施。2023年度より研修費用積立金の取崩を開始し、会員の基礎研修受講費の減額に活用。

独自研修

企画部 法人研修班

ソーシャルワーカーデーにいがた 2023

- ソーシャルワーカー啓発冊子「まじびと」作成
印刷部数：10,000部
配布先：新潟県内の高校、社会福祉士等養成校、3団体の会員
会員が関係する病院・機関等にも設置を依頼



- イベント開催
7月22日(土)午後
ユニゾンプラザ多目的ホール
学生・教員・現任者等 約100名が来場
- イベントでの物販ブース設置
 - ・就労支援事業所きまま舎(アイスコーヒー等)
 - ・新潟青陵大学学生によりコミュニティカフェ「ぶるーすたー。」(ドリンク、ポップコーン)
 - ・SWDオリジナル「まじびとTシャツ」(使用するアートは障害を持つ当事者の方に依頼)



会員全体研修(総会時研修)

- 実施日 6月17日(土) 15時～(定時総会後)
- 実施方法 オンライン(ZOOM ウェビナー) 及び
会場(研究・研修センター福住)での視聴
- 視聴者 オンライン視聴 約50名、会場での視聴 約30名
- テーマ 「ちゃんと《専門職》になろう！」

日本社会福祉士会の2022年度倫理綱領・行動規範講師養成研修を受講した小栗宗春会員、遠藤副会長、丸山副会長からの参加報告



相談援助スキルアップセミナー

- 実施日 2024年2月9日(金)
- 実施方法 ハイブリッド型/朱鷺メッセ31階展望フロア
及びオンライン (YouTubeLIVE 配信)
- テーマ 対人援助スキルアップラジオ～ボクたち(SW)はどう生きるか～
- 参加者 オンライン視聴 約30名、会場での視聴 約5名



企画部 災害支援班

福祉事業所における BCP(事業継続計画)研修会

① 感染症に対応した BCP を考える

- 講師 北垣智基先生 (天理大学)
- 実施日 6月25日 (日)
- 方法 オンライン (Zoom ミーティング)
- 参加者 71名



② 通所施設の BCP を考える

- 講師 後藤至功先生 (佛教大学)
- 実施日 2023年11月12日 (日)
- 方法 オンライン (Zoom ミーティング)
- 参加者 48名



会員活動部 高齢者支援班

全体研修:高齢分野のソーシャルワーク実践報告会

「つながりと実践の種を見つけて育てるにちようび」

- 実施日 2023年11月19日 (日) 午後
- 会場 メイン会場:新潟市 (新潟ユニゾンプラザ)
サテライト会場:長岡市 (研究・研修センター福住)
上越市 (リボン本社会議室)
佐渡市 (新穂行政サービスセンター)
- 内容

【実践報告】

ミクロの視点から～喪失体験が重なった認知症高齢者への地域での暮らしに伴走型支援で関わった1年
新潟市地域包括支援センターふなえ 久保田勇介委員

メゾの視点から～コロナで途切れてしまった施設と地域とのつながり。悩んでもがいた3年間
特別養護老人ホーム太陽の園 坂田直樹委員

マクロの視点から～多頭飼育・飼育崩壊の現場における地域との連携と戦い

リボン地域包括支援センター 荒井琴美委員

【グループワーク】参加者同士の意見交換

- 参加者 37名



各地区活動

地区	内容	実施日	
新潟	専門職のピアサポート 繋がりカフェ (障害者支援班と協働)	9/9	ユニゾンプラザ 25名+スタッフ5名

県央	しゃべろう！つながろう！県央！～ソーシャルワーカーのつどい～	12/9	ハイブリッド型／燕三条地場産センターメッセピア
下越	新潟県介護支援専門員協会第一ブロックと共催 事例検討会～インシデントプロセス法にて～	1/27 午前	新発田市ボランティアセンター →中止
	令和4年8月 村上・関川地域大雨水害を振り返る会 ～災害復興支援・ボランティアの視点から～	1/27 午後	新発田市ボランティアセンター 参加者9名
上越	新潟県介護支援専門員協会第五ブロックと共催 「暮らし」に視点をあてたケアマネジメント研修会 第1回：ペットとの暮らしを考える	2/16	シェトヤ 参加者33名

会員活動部 障害者支援班

障害者の生活支援研修(認定社会福祉士認証研修)

- 実施日 2023年7月4日(火)～7月5日(水)
- 会場 新潟ユニゾンプラザ
- 参加者 26名(うち、認定区分8名)

障害者支援分野に関する知識等の啓発研修

- 実施日 2023年11月30日(金) 午後
- テーマ 改めて考える、障害者差別解消法・合理的配慮
- 方法 オンライン (Zoom ミーティング)
- 対象 どなたでも参加可能
- 内容 ①野澤和弘さんの基調講演
②合理的配慮セッション
(企業、障害者就業・生活支援センター)
- 参加者 約80名



YouTube 学習動画「精神障害の理解」作成

- 新潟県精神保健福祉士協会と連携 → 次年度？

会員活動部 生活・更生保護、児童家庭支援班(生活支援班)

イチから学ぶ子ども家庭福祉

～子どもや子育て家庭を取り巻く現状と課題

- 実施日 2023年12月17日(日) 14時00分～16時05分
- 会場 新潟テルサ
- 講師 小池由佳理事
- 参加 37名申込、当日参加32名



伴走型支援を知るための研修会

- 実施日 2023年3月16日(土) 13時30分～16時30分
- 会場 新潟ユニゾンプラザ
- 講師 認定NPO法人スチューデント・サポート・フェイス(佐賀県)
http://student-support.jp/
代表理事 谷口仁史さん
- 参加 80名申込、当日参加64名



会員活動部 人材育成・スーパービジョン支援班

実習指導者の養成・育成

① 新カリキュラムに関する「実習プログラミング論」アップデート聴講

- 日時 2023年7月26日(水) 13時～17時
- 方法 オンライン (Zoom ミーティング)
- 講師 廣川真之輔理事
- 受講実績 社会福祉士48名



② 実習指導者フォローアップ研修

- 今年度は実施見送り

③ 社会福祉士実習指導者講習会(法定研修)

- 実施日 2024年2月10日(土)、11日(日)、25日(日)
- 方法 オンライン (Zoom ミーティング)
- 受講者 118名(当初の定員は100名)

④ 社会福祉士実習指導者講習会アップデート聴講(修了者向け)

- 実施日 2024年2月10日(土)～11日(日)
- 方法 オンライン (Zoom ミーティング)
- 内容 上記講習会のうち「実習指導概論」「実習マネジメント論」「実習プログラミング論」を、過去の講習会修了者に公開するもの
- 参加者 21名

スーパービジョンの支援

名称	内容	実績等
仮マッチング支援	スーパービジョンを受けたい会員からの利用申込を受け、 会がバイザー候補者との仮マッチングまでの支援を行う	今年度の申込数 3件 (2023.9月末時点)
スーパービジョン体験会	調整困難により今年度は実施見送り	
バイザー意見交換会		

国家試験受験支援(福祉社会を担う人材を養成する事業)

社会福祉士国家試験対策講座

- 新潟医療福祉大学、中央法規出版(株)と連携。
- 7/22(土)～11/26(日)ハイブリッド型で実施(オンライン受講、会場受講の選択可)
- 講義5日間と模擬試験(9/3)で構成。模擬試験は中央法規出版(株)作成の問題を使用。
- 申込者 講座40名、模擬試験19名

社会福祉士全国統一模擬試験

- 模擬試験は福祉教育カレッジ作成の問題を使用。
- 実施日 10月21日(土)
- 会場 新潟ユニゾンプラザ
- 受験者 230名(自宅受験者含む)



行政からの受託研修

新潟県高齢者権利擁護相談支援事業

- 委託元：新潟県（福祉保健部高齢福祉保健課）
- 専門職の広域的な相談体制を確保することにより、市町村や地域包括支援センターにおける高齢者虐待防止及び権利擁護にかかる処遇困難事例に対する適切な対応の確立、及び高齢者虐待防止対応の関係専門機関介入ネットワークの構築に寄与することを目的として実施するもの。
- 市町村及び地域包括支援センターからの相談に対し、当会と新潟県弁護士会による「高齢者虐待対応専門職チーム」をケース会議等に派遣し助言を行う。実績は「虐待対応事業」のページ参照

新潟県地域包括支援センター初任者研修事業

- 委託元：新潟県（福祉保健部高齢福祉保健課）
- 地域包括支援センター（以下、「センター」という。）の制度上の位置等を理解するとともに、センターの4業務（総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務、介護予防ケアマネジメント）について、基本的な知識等を習得するための研修を実施するもの。
- 2023年度は、地域包括支援センター初任者研修のうち、県が別に行う「地域包括支援センター初任者研修（介護予防ケアマネジメント）」を除く3業務（総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務）に係る研修の開催を当会が運営する。
- 実施日 5月23日（火）～24日（水） オンライン（Zoom ミーティング）
- 講師 総合相談支援業務 佐藤智亮氏（新潟市地域包括支援センターあじかた保健師）
権利擁護業務 荒井琴美氏（会員／リボン地域包括支援センター社会福祉士）
包括的・継続的ケアマネジメント業務 柳沼裕子氏（会員／地域包括支援センターやまぼうし主任介護支援専門員）

新潟県介護施設職員向けBPSD対応研修(高齢者虐待防止研修)業務

- 委託元：新潟県（福祉保健部高齢福祉保健課）
- 養介護施設従事者による高齢者虐待の防止を図るため、当該施設管理者等を対象に、認知症に伴う行動・心理症状（BPSD）への適切な対応に必要な知識習得に係る研修を実施するもの。
- 実施日 6月21日（水）、6月28日（水）、7月24日（月） 同内容で3回実施 オンライン
- 講師 高橋有紀氏（弁護士）
新野直紀氏（会員／介護老人保健施設いいでの里 主任支援相談員）
田中保雄氏（会員／社会福祉法人妻有福祉会 業務執行理事）
- 定員 300名のところ840名の申込あり、418名を受講決定。

相談事業（福島県からの受託事業）

福島県復興支援員設置業務

- 東日本大震災で被災し新潟県に避難している人たちが抱える課題の把握・解決を図り、生活再建や帰還に結び付けていくことを目的とする事業。
- 架電アプローチや戸別訪問を通じて避難世帯の状況や課題を把握し、避難元や避難先の関係機関との連絡調整、支援機関へのつなぎ等を行った。
- また、復興支援員はコランシヨ新潟が行う交流会や情報誌作成等の支援も行った。
- 2023年度の復興支援員（社会福祉士／会員）は12名。
- 2024年3月末までに、架電アプローチ639件、戸別訪問27件実施

福島県県外避難者への相談・交流・説明会事業(生活再建支援拠点コランシヨ新潟)

- 東日本大震災により被災し、福島県外に避難された方が身近なところで自立に向けた生活再建や、帰還に向けた情報収集及び相談できる生活再建支援拠点を設置及び運営する事業。
- 生活再建支援拠点「コランシヨ新潟」では以下の活動を行った。

① 避難者の相談窓口の設置

コランシヨ新潟を一次窓口として避難者からの相談を受け付ける体制し、相談内容に応じて復興支援員と連携。専任相談員1名を配置。

② 市町村等関係団体との連携体制構築

・市町村及び関係団体への訪問とヒアリング

③ 出張相談、交流会、説明会等の実施

内容	実施日	会場
阿賀野市出張相談会	7/11、9/19、10/23、 12/19、1/23	水原総合体育館ミーティングルーム
お困りごと個別相談会	10/13	新潟市東区プラザ
お困りごと個別相談会	10/18	燕三条地場産業振興センター「メッセピア」
みんななじょしてる交流会	3/11	燕市分水福祉会館

④ 避難者向け情報誌「みんななじょしてる通信」の発行

年3回／第5号（9月1日発行）、第6号（12月1日発行）、第7号（3月1日発行）

福島県避難者住宅確保・移転サポート業務

- 避難指示が解除された区域等からの避難世帯のうち、応急仮設住宅の供与期間終了後の新たな住宅確保の目途が立っていない世帯に対し、新たな住宅への意向が円滑に進むよう支援を行う事業（新潟県宅建協会等とも連携）
- 2023年度の相談実績：1件

公2 福祉的な支援を必要とする矯正施設の退所予定者の社会復帰の支援を行う事業

新潟県地域生活定着支援事業（新潟県地域生活定着支援センター） 2024.3 月末実績

コーディネート業務

保護観察所からの依頼に基づき、矯正施設等の退所予定者に対して、関係機関と連携しながら福祉サービス等の調整を行う。

支援継続中 26件
支援終了 32件



フォローアップ業務

コーディネート業務で調整した対象者が地域でより良い生活を送れるように、一定期間、関係機関等と協働して生活状況の確認や必要な助言を行う。

支援継続中 20件
支援終了 39件

相談支援業務

矯正施設等から退所した方の福祉サービス等の利用に関して、本人や関係者からの相談に応じ、助言やその他必要な支援を行う。

年度内受付件数

51件

被疑者等支援業務

刑事司法手続きの入口段階にある被疑者・被告人等で高齢又は障害により自立した生活を営むことが困難な方に対して、釈放後直ちに福祉サービス等を利用できるよう支援する。

年度内依頼件数

8件

地域ネットワークの強化

福祉事業者巡回開拓

支援協力者の確保と、本事業の理解を深め円滑な地域移行につなげるため、地域にある福祉関係の事業所等を巡回訪問する取組

23件

地域福祉支援検討会

支援対象者への地域社会の理解を促進し、円滑な調整・支援及び地域生活への定着に資するよう、地域の関係者を交えて事例を基にした支援検討会を行う取組

78件

地域福祉研修の実施

支援対象者を受け入れた福祉事業者及び今後支援対象者の受入れが予想される福祉事業者に対し、支援対象者への福祉支援のノウハウの共有を目的に行う研修

33件

その他

内容	実施日	
定例勉強会「更生保護施設」	5/11	新潟川岸寮／40名参加
定例勉強会「生活保護を考える」	7/8	ユニゾンプラザ／24名参加
定例勉強会「精神科病院との連携」	9/22	ユニゾンプラザ／21名参加
定例勉強会「新潟少年鑑別所・法務少年支援センターの役割」	11/7	ユニゾンプラザ

定例勉強会「学生から見た司法福祉～地域生活定着支援センターでの実習を通じて～」	2/29	ユニゾンプラザ及び Zoom
司法福祉研修 映画「プリズン・サークル」上映会	10/20	燕三条地場産センター「リサーチコア」／約 160 名の参加あり
相談援助実習 実習生の受入れ	2024 年 2 月～3 月	新潟青陵大学 2 名 新潟大学歯学部 1 名 新潟県立大学 2 名

Ⅲ その他事業執行状況

他1 調査研究事業

実践報告集「社会福祉士 実践報告 第22号」の発行（担当:広報部）

- 2023 年 4 月から概ね 2 ヶ月ごとの会議で執筆いただきたい会員の検討と原稿依頼、提出された原稿の確認作業などを行い、2024 年 2 月の編集委員会に校了。
業者に印刷を発注し 2024 年 4 月に納品、5 月以降に会員に発送予定。

他2 その他の事業

日本社会福祉士会支援

47 都道府県社会福祉士会で構成される法人である日本社会福祉士会への支援と連携

- 日本社会福祉士会の成年後見等権利擁護に関する業務支援
 - ・ 都道府県ばあとなあ概況調査への回答
 - ・ 虐待対応専門職チームに関する実績報告
- 日本社会福祉士会の運営する研修業務の受託
 - ・ 基礎研修の受託
 - ・ 成年後見人材育成研修（委託研修）の受託
- その他日本社会福祉士会が実施する活動に対する支援
 - ・ 日本社会福祉士会主催研修への演習ファシリテーター派遣

会議実施(参加)状況一覧

年	月	日	会議名称	担当部門	実施方法(会場)
2023	4	5	障がい者権利擁護チーム会議	虐待対応委員会	オンライン
		7	SWD 実行委員会議	法人研修班	事務局+オンライン
		9	生活支援班運営委員会	生活支援班	事務局+オンライン
		13	事務局会議(管理職)		ユニゾンプラザ
		14	全国生涯研修委員会議(日本社会福祉士会主催)	生涯研修センター	オンライン
		15	広報委員会	広報部	ユニゾンプラザ
		17	総合企画会議(会長・副会長・事務局)		オンライン
		18	人材育成・SV支援班運営委員会	人材育成・SV支援班	オンライン
		20	ぱあとなあ新潟本部運営委員会	ぱあとなあ	オンライン
		27	内部役員会(会員理事・会員監事)		オンライン
5	8		事務局会議(管理職)		ユニゾンプラザ
		10	障がい者権利擁護チーム会議	虐待対応委員会	オンライン
		10	基礎研修講師打ち合わせ(実践評価・実践研究系)	生涯研修センター	オンライン
		11	第73回“社会を明るくする運動”新潟県推進委員会 (新潟県主催)	定着支援センター職員 が出席	ユニゾンプラザ
		14	第1回全国生涯研修委員会議(日本社会福祉士会) *森有子委員、中川雪人委員が参加	生涯研修センター	オンライン
		15	総合企画会議(会長・副会長・事務局)		オンライン
		15	高齢者支援班運営委員会議	高齢者支援班	オンライン
		16	SWD 実行委員会議	法人研修班	事務局+オンライン
		17	障害者支援班運営委員会議	障害者支援班	オンライン
		17	基礎研修ファシリテーター決起集会	生涯研修センター	オンライン
		25	ぱあとなあ新潟本部運営委員会	ぱあとなあ	オンライン
		26	虐待対応委員会議(現任者研修作業部会)	虐待対応委員会	オンライン
		30	基礎研修講師打ち合わせ(権利擁護・法学系)	生涯研修センター	オンライン
6	7		障がい者権利擁護チーム会議	虐待対応委員会	オンライン
		8	事務局会議(管理職)		ユニゾンプラザ
		10	広報委員会	広報部	ユニゾンプラザ
		11	新潟県介護福祉士会理事会・総会	会長が出席	
		12	総合企画会議(会長・副会長・事務局)		事務局
		14	SWD 実行委員会議	法人研修班	事務局+オンライン
		15	高齢者支援班運営委員会議	高齢者支援班	オンライン
		19	障害者支援班運営委員会議	障害者支援班	オンライン
		22	新潟県介護支援専門員協会総会	会長が出席	ユニゾンプラザ

7	4	復興支援ミーティング	福島県復興支援員 コランシヨ新潟	ユニゾンプラザ
	5	障がい者権利擁護チーム会議	虐待対応委員会	オンライン
	8	ばあとなあ新潟本部運営委員会	ばあとなあ	ユニゾンプラザ
	11	生活支援班運営委員会議	生活支援班	オンライン
	13	事務局会議（管理職）		ユニゾンプラザ
	13	SWD 実行委員会議	法人研修班	事務局+オンライン
	15	広報委員会	広報部	ユニゾンプラザ
	15	新潟県弁護士会新役員披露会兼名刺交換会	会長が参加	ホテルオークラ新潟
	18	人材育成・SV 支援班運営委員会議	人材育成・SV 支援班	オンライン
	18	新潟県災害福祉広域支援ネットワーク協議会第5回 総会（新潟県社会福祉協議会主催）	災害支援班 会長、水落大輔委員が 出席	ユニゾンプラザ
	24	総合企画会議（会長・副会長・事務局）		事務局
	24	令和5年度新潟県介護労働懇談会（新潟県介護労働 安定センター主催）	遠藤副会長が出席	新潟県建設会館
	28	令和5年度新潟県介護ロボット推進ネットワーク会 議（新潟県主催）	遠藤副会長が出席	ユニゾンプラザ
	28	内部役員会（会員理事・会員監事）		オンライン+ユニゾンプラザ
	31	生活支援班運営委員会議（子ども家庭分野研修企画 チーム）	生活支援班	オンライン
8	2	障がい者権利擁護チーム会議	虐待対応委員会	オンライン
	3	第1回福祉団体懇談会（新潟県社会福祉協議会主催）	会長が出席	アートホテル新潟駅前
	4	障害者支援班運営委員会議	障害者支援班	オンライン
	4	虐待対応委員会議（虐待対応ゼミ打ち合わせ）	虐待対応委員会	オンライン
	11	2023年度倫理綱領・行動規範講師養成研修（日本社 会福祉士会主催）	生涯研修センター 中川雪人委員が修了	E ラーニング+オンラ イン
	17	「繋がりカフェ」打ち合わせ会議	高齢者支援班新潟地区 障害者支援班	オンライン
	18	総合企画会議（会長・副会長・事務局）		事務局
	18	法人研修班運営委員会議（スキルアップ セミナー打合せ）	法人研修班	オンライン
	22	法人格取得20周年記念事業 キックオフ会議		オンライン
	26	リーガル・ソーシャルワーク研修移管説明会（日本 社会福祉士会主催）	本多崇人理事が出席	オンライン
	27	2023年度高齢者・障害者虐待対応に関する事業説明 会（日本社会福祉士会主催）	虐待対応委員会 古澤理事・宮下美知子 委員が出席	オンライン

8	28	高齢者支援班・下越地区事例検討会打ち合わせ会議 (新潟県介護支援専門員協会第1ブロックと合同)	高齢者支援班下越地区	社会福祉士事務所 SORA
	29	高齢者支援班運営委員会議	高齢者支援班	オンライン
	30	福島県復興支援員情報交換会 (東京・神奈川・茨城・新潟の復興支援員が企画)	福島県復興支援員	オンライン
9	2	都道府県社会福祉士会会長会議(日本社会福祉士会)	会長が参加	ビジョンセンター東京八重洲
	4	人材育成・SV支援班運営委員会議	人材育成・SV支援班	オンライン
	6	障がい者権利擁護チーム会議	虐待対応委員会	オンライン
	8	法人研修班運営委員会議(スキルアップセミナー打合せ)	法人研修班	オンライン
	11	復興支援ミーティング	福島県復興支援員 コランショ新潟	オンライン
	12	生活支援班運営委員会議(子ども家庭分野研修企画 チーム)	生活支援班	オンライン
	15	事務局会議(管理職)		ユニゾンプラザ
	22	法人研修班運営委員会議(スキルアップセミナー打合せ)	法人研修班	オンライン
	23	第2回全国生涯研修委員会議(日本社会福祉士会) *森有子委員、中川雪人委員が参加	生涯研修センター	全理連ビル(東京都渋谷区)
	25	総合企画会議(会長・副会長・事務局)		ユニゾンプラザ
	26	法人格取得20周年記念事業実行委員会		オンライン
	26	高齢者虐待対応専門職チーム相談対応検討部会	虐待対応委員会	オンライン
	27	第27回新潟県老人福祉施設研究大会(新潟県老人 福祉施設協議会主催)	遠藤副会長が出席	ハイブ長岡
	30	広報委員会	広報部	事務局
10	1	ばあとなあ新潟本部運営委員会議	ばあとなあ	ユニゾンプラザ
	4	障がい者権利擁護チーム会議	虐待対応委員会	オンライン
	7	新潟県介護福祉士会設立30周年記念式典(新潟県 介護福祉士会主催)	会長が出席	ANAクラウンプラザホ テル新潟
	11	法人研修班運営委員会議(スキルアップセミナー打合せ)	法人研修班	オンライン
	12	全国統一模擬試験打ち合わせ		オンライン
	13	事務局会議(管理職)		ユニゾンプラザ
	20	令和5年度新潟県介護人材確保対策会議(新潟県主 催)	会長が出席	新潟県自治会館
	24	公益認定法に基づく新潟県(福祉保健部福祉保健総 務課)の立入検査	会長、事務局	事務局
	24	総合企画会議(会長・副会長・事務局)		事務局
	24	法人格取得20周年記念事業実行委員会		オンライン
	25	高齢者支援班運営委員会議	高齢者支援班	オンライン

10	25	復興支援ミーティング	福島県復興支援員 コランシヨ新潟	オンライン
	26	内部役員会（会員理事・会員監事）		オンライン+ユニゾンプラザ
	27	高齢者虐待対応専門職チーム相談対応検討部会	虐待対応委員会	オンライン
	29	2023年度都道府県ばあとなあ（成年後見、虐待対応、未成年後見等）連絡協議会（日本社会福祉士会主催）	ばあとなあ・渡辺理事、 虐待対応・佐藤正枝委員、 宮下美知子委員が 参加	オンライン
	30	令和5年度生活再建支援拠点ブロック会議（第1部） （福島県主催）	コランシヨ新潟 川村・畠山参加	オンライン
11	7	障害者支援班会議（研修登壇者との打ち合わせ）	障害者支援班	オンライン
	7	災害支援班運営委員会議	災害支援班	オンライン
	9	虐待対応ゼミ講師打ち合わせ	虐待対応委員会	オンライン
	9	高齢者支援班運営委員会議	高齢者支援班	オンライン
	12	ばあとなあ新潟本部運営委員会議	ばあとなあ	ユニゾンプラザ
	18	広報委員会	広報部	ユニゾンプラザ
	20	総合企画会議（会長・副会長・事務局）		事務局
	21	障害者支援班運営委員会議	障害者支援班	オンライン
	27	福島県復興支援員合同勉強会 （東京・神奈川・茨城・新潟の復興支援員が企画）	福島県復興支援員	オンライン
	28	法人格取得20周年記念事業 実行委員会		オンライン
	29	復興支援ミーティング	福島県復興支援員 コランシヨ新潟	オンライン
12	1	ばあとなあ活動報告システム 県士会説明会（主催： 日本社会福祉士会）	事務局・神田、若杉が参 加	オンライン
	2	甲信越社会福祉士会（長野・山梨・新潟）連携会議	会長、副会長、事務局 生涯研修センター	オンライン
	3	日本社会福祉士会・安藤副会長によるヒアリング	会長、副会長、事務局	事務局
	3	2023年度都道府県社会福祉士会実習指導担当者会 議（日本社会福祉士会主催）	人材育成SV支援班・ 廣川理事・関口委員参加	オンライン
	4	生活支援班運営委員会議（子ども家庭分野研修チーム）	生活支援班	オンライン
	4	人材育成・SV支援班運営委員会議	人材育成・SV支援班	オンライン
	5	令和5年度生活再建支援拠点ブロック会議（第2部） （福島県主催）	コランシヨ新潟 川村相談員参加	復興庁会議室
	6	障がい者権利擁護チーム会議	虐待対応委員会	オンライン
	7	高齢者虐待対応専門職チーム相談対応検討部会	虐待対応委員会	オンライン
	8	虐待対応委員会会議（次年度計画について）	虐待対応委員会	オンライン

		8	法人研修班運営委員会議（スキルアップ セミナー打合せ）	法人研修班	オンライン
		9	令和5年度第1回生活再建支援拠点相談員研修（被災地視察・ふくしま連携復興センター主催）	コロナシヨ新潟 川村相談員参加	福島県
		11	SWD 実行委員会議（次年度企画について）	法人研修班	オンライン
		13	ぱあとなあ新潟本部運営委員会議	ぱあとなあ	ユニゾンプラザ
		14	高齢者支援班運営委員会議	高齢者支援班	オンライン
		18	総合企画会議（会長・副会長・事務局）		事務局
		19	関東甲信越ブロック社会福祉士会災害連携会議	災害支援班 本多博樹理事が出席	オンライン
		26	法人格取得20周年記念事業 実行委員会		オンライン
		27	令和6年度新潟県社会福祉政策・予算に対する福祉団体共同要望（主催：新潟県社会福祉協議会）	渡辺会長が出席	新潟県庁
		27	法人研修班運営委員会議（スキルアップ セミナー打合せ）	法人研修班	オンライン
2024	1	12	法人研修班運営委員会議（スキルアップ セミナー打合せ）	法人研修班	オンライン
		13	広報委員会（実践報告編集会議）	広報部	事務局
		15	総合企画会議（会長、副会長、事務局）		ユニゾンプラザ
		15	復興支援ミーティング	福島県復興支援員 コロナシヨ新潟	オンライン
		16	法人研修班会議（スキルアップ セミナー・講師との打合せ）	法人研修班	オンライン
		19	ぱあとなあ新潟本部運営委員会	ぱあとなあ新潟	オンライン
		22	人材育成・SV支援班運営委員会議	人材育成・SV支援班	オンライン
		26	内部役員会（会員理事・会員監事）		オンライン+ユニゾンプラザ
		28	関東甲信越ブロック社会福祉士会生涯研修センター協議会（幹事：東京社会福祉士会）	生涯研修センター 稲田理事、森委員が参加	オンライン
		31	あいエイド新潟会議（次年度評価チーム編成会議）	あいエイド新潟	オンライン
	2	3	関東甲信越ブロック社会福祉士会連絡協議会	会長が出席	東京社会福祉士会
		5	法人研修班会議（スキルアップ セミナー打合せ）	法人研修班	オンライン
		7	障がい者権利擁護チーム会議	虐待対応委員会	オンライン
		10	基礎研修講師養成研修（日本社会福祉士会、～11日）	生涯研修センター 森有子委員、中川雪人委員、三浦佳代子会員、宮下美知子会員	オンライン
		13	「伴走型支援を知るための研修会」打ち合わせ	生活支援班	新潟ねっと
		15	事務局代表者会議（日本社会福祉士会）	事務局次長が出席	オンライン
		16	2023年度新潟県ソーシャルワーク現場実習等養成校連絡会（ソ協連新潟支部主催）	人材育成・SV支援班 廣川理事、事務局が出席	オンライン
		17	生涯研修センター運営委員会議	生涯研修センター	ユニゾンプラザ

	19	総合企画会議（会長、副会長、事務局）		ユニゾンプラザ
	24	関東甲信越ブロックばあとなあ連絡会議	ばあとなあ新潟 渡辺理事、山田委員が参加	オンライン
	25	都道府県社会福祉士会災害担当者会議（日本社会福祉士会）	災害支援班・本多理事、 五十嵐委員が参加	オンライン
	26	新潟県福祉人材センター運営委員会（県社協主催）	渡辺会長が出席	オンライン
	27	法人格取得 20 周年記念事業 実行委員会		オンライン
	27	復興支援ミーティング	福島県復興支援員 コランショ新潟	オンライン
	28	ばあとなあ新潟合同運営委員会	ばあとなあ新潟	オンライン
3	4	生活支援班会議（研修打ち合わせ）	生活支援班	オンライン
	6	障がい者権利擁護チーム会議	虐待対応委員会	オンライン
	16	日本社会福祉士会 2023 年度臨時総会及び日本社会福祉士会設立三十周年式典	会長が参加	ホテル ルポール 麴町 （東京都千代田区）
	18	総合企画会議（会長、副会長、事務局）		新潟ユニゾンプラザ
	18	こども家庭ソーシャルワーカーに関する協議	会長、副会長、小池理事	オンライン
	26	法人格取得 20 周年記念事業 実行委員会		オンライン
	28	新潟市生活困窮者自立支援相談支援事業第 2 回事業連絡会及び第 12 回支援調整会議（新潟市パーソナル・サポート・センター主催）	定着支援センター 丸田センター長が出席	勤労福祉会館（新潟市中 央区）